



概要

このリリースノートでは、ControlSpace Designerソフトウェアリリース(バージョン5.9.2)に関する変更点や情報について説明します。

この情報は、2021年10月14日現在のものです。

ControlSpace Designerソフトウェアに関する追加情報については、以下を参照してください:

https://pro.bose.com/ja_jp/products/software/signal_processing/controlspace_designer.html#v=controlspace_designer_variant

ControlSpaceシステムの使用やアプリケーションに関する質問やフィードバックは、Bose Professional Pro Audioコミュニティフォーラムでご覧いただけます: <https://community.bose.com/t5/Professional-Installed/bd-p/proaudio>

変更

今回のリリースでは、以下の変更点が含まれています。

ESP/EXのファームウェア更新

1. ESP・EXプロセッサおよびEXエンドポイントは、内部ハードウェアのA/D回路(Analog to Digital)およびD/A回路(Digital to Analog)が変更されています。新しい回路の採用に伴い、ファームウェアの変更が必要となります。ファームウェアの更新プロセスでは、ControlSpace Designerソフトウェアが、接続した機器の回路バージョンを検出して、正しいファームウェアをロードします。

新しいA/D回路、D/A回路は、以下のモデル・製造時期より実装されています:

モデル	製造開始月	日付コード
ESP-880A	2021年7月	1201
EX-12AEC	2021年7月	1201
EX-1280	2021年7月	1201
EX-1280C	2021年8月	1228
EX-440C	2021年7月	1201

新たな機能 / 改善

今回のリリースでは、以下の新機能・改善が含まれています。

1. 新しい検索機能では、検索ワードに基づきDevice/Signalリストをフィルタリングしてリスト内のデバイスを簡単に見つけることができるようになりました。
2. Dante Firmware アップデートダイアログに、Dante Updater アプリケーション(Dante Controllerからアクセス可能)への誘導メッセージを追加しました。



修正

このリリースには、以下の修正が含まれています。

一般的な機能

1. CSP (Commercial Sound Processor) や PowerSpace+ を ControlSpace と同じネットワーク上に設置できるようになりました。
2. ProjectビューとSignal Processingビューでユーザーが行った配線の変更が正しく保存されない問題を修正しました。
3. Conference Room Routerのオーディオルートラベルが正しく更新されない問題を修正しました。
4. マージされたファイルが破損する問題を修正しました。
5. 現在のプロジェクトのネットワークアドレス以外のIPアドレスを含むプロジェクト/デバイスのファイルを取得すると、ControlSpace Designerがクラッシュする問題を修正しました。
6. CobraNetカードを使用するESP-00で、Check System Resourcesを実行するとクラッシュする問題を修正しました。
7. ArenaMatchアレイの Project View アイコンを更新しました。

音声処理

1. Danteファームウェアアップデートのダイアログに " Please use Dante Updater which is accessed from within Dante Controller to update ControlSpace Dante Devices." 「ControlSpace Dante Devicesをアップデートするには、Dante ControllerからアクセスできるDante Updaterを使用してください」と表示されるようになりました。
2. Predictive Feedback Suppression 機能がデザイン内で使用されている際にCalc ESP Resources がクラッシュする問題を修正しました。
3. 保存したPEQを読み込んだ際に、PEQブロックのバンド数より少ない場合、余分なバンドが削除される問題を修正しました。
4. Stereo Room Combinerで、プロセッサ間のBGM配信にDanteを使用している場合に、BGM信号を3台以上のプロセッサに正しくルーティングできない問題を修正しました。
5. プロセッサ内のDante Audio Routingブロックを削除すると、Danteオーディオのルーティングに影響を与えるため、ユーザーに警告が出るようになりました。
6. プロセッサに設定を保存する際、AECゲインが正しく保存されない問題を修正しました。
7. Matrix Mixerを変更したParameter Set Listを含むプロジェクトファイルでEX-1280がクラッシュする問題を修正しました。
8. Matrix Mixerのポート数が、デバイスのI/Oに正しく設定されるようになりました。

コントロール

1. Parameter Set内の項目を削除し、その後Parameter Setを削除しても、Parameter Setが完全には削除されない問題を修正しました。
2. CC-64を使ってEXプロセッサのゲインをコントロールする場合、ゲイン変更に定義されたステップサイズが使用されない問題を修正しました。
3. CC-xD コントローラーで PowerMatch デバイスの出力ゲインを制御できない問題を修正しました。



4. Room Combineの状態は、SoIPを使い、読み取り専用となりました。
5. EXプロセッサのDante I/OでSV/GVが使えるようになりました。

CSDロジックブロック

1. ESP-00のLogic ActionをEX-1280のTriggerにアサインするとエラーになる問題を修正しました。
2. Parameter Set RecallブロックにUSBのロジック出力を接続すると、オンラインになったときに接続が消えてしまう問題を修正しました。

Dante

1. Danteデバイスがプロジェクトに関連しなくなっても、“connected and associated” と表示される問題を修正しました。
2. デバイス検出後、エンドポイントの接続状態の応答が遅い問題を修正しました。
3. Dante Controlが無効な場合、“Add Dante Endpoints ”メニュー項目が無効になるようにしました。
4. シリアルIP(SV/GV)を使ったEX-1280のDanteコントロールが機能しない問題を修正しました。
5. Dante I/Oをグループに追加したときに、Gainのプロパティが正しく保存されない問題を修正しました。
6. ControlSpace DesignerでDanteドメインに割り当てられたDanteデバイスのプロジェクトビューのアイコンが、ドメイン登録の表示に正しく更新されない問題を修正しました。

ControlSpace Remote

このリリースはControlSpace Remoteバージョン2.10に対応しています。

サードパーティ製品のコントロール

このリリースでは、変更はありません。



ファームウェアのバージョン

このリリースでは、本リリースに含まれる機能を有効にするために各デバイスのファームウェアが必要です。以下の表では、更新されたファームウェアのバージョンが示されています。

Device/s	Device FW	Dante FW	Notes
ESP-00 II	5.040	3.0.1	
ESP-880/880A/880AD/1240/1240A/1240AD/1600/4120	3.543	3.0.1	
EX-12AEC/440C/1280/1280C	2.343	3.0.2	
PM4250N/4500N/8250N/8500N	3.750	3.0.1	
PS 404D/604D	1.510	3.0.0	
EP22/40-D	--	5.0.0	
EX-4ML/8ML	2.000	3.0.0	
EX-UH	2.000	3.0.0	
WP22B/BU-D	--	5.0.0	
CC-64	1.120	--	
CC-1/2/3D	0.910	--	
MSA12X	1.042	3.0.0	



既知の問題、不具合や制限など

以下は、このリリース時点において認識されている問題と制限に関する情報です。ソフトウェアまたはハードウェアの操作に関する問題のトラブルシューティングとしてご活用いただけます。

一般的な機能

1. アクティブなネットワークインターフェースのネットワークアドレスが、Project Network Addressと一致しない場合、Danteのデバイスは検出されず、Projectビューに追加されません。

信号処理

1. USB InputモジュールがOutputモジュールに配線されていない場合、そのモジュールはMeteringデータを表示しません。

CSDロジックブロック

1. Logic Wiringビュー内のLogic Connectorsの状態が正しく表示されないことがあります。ただし、これは機能には影響しません。
2. 次の時、PSetはPSetRecallブロック経由でリコール(呼び出し)はできません。(1) PSetRecallブロックを別ブロックに接続している場合、(2)PSetRecallブロックを接続した後でPSetRecallブロック内のPSetセレクションに変更を加えた場合。
3. メーターブロックのロジック出力は正しくトリガーされますが、色が変わることはありません。

Dante エンドポイント

1. EX-8MLは最初の使用時にDHCPではなくリンクローカルアドレスで起動する可能性があり、デバイスを再起動すると、アドレスはDHCPに戻ります。

電話機能

1. PSTN とVoIP の呼び出し音と音声レベルが現状では正しく設定されません。可聴上の音量では0dBと+10dBでの違いはありません。

ControlSpace Remote (CSR)

1. Avayaシステムでファーエンド側が「Hold(保留)」状態のときは、CSRでVoIP通話を終了することはできません。

その他の問題

1. レガシーモードで使用しているEX-1280Cで、GPI のデジタルモードにセレクター、ゲイン、アナログ入力/出力をプログラムしているとき、それらが機能しない場合があります。
2. PowerMatchは、デジタルオーディオの損失についてはユーザーに警告を出しません。(Dante, AmpLink, ESPLink, CobraNet, その他デジタル音声ソース等)



システムの必須要件

ControlSpace Designerソフトウェアを動作させるための必須システム要件は以下です。

- Microsoft Windows 10 (32ビットまたは64ビット)
- 1GHzプロセッサ(またはそれ以上)
- 512MBの利用可能なRAM(1GBを推奨)
- 512MBの利用可能なディスクスペース
- 1366×768 WXGAの最小解像度
- 利用可能なUSBポート×1
- 利用可能なイーサネットポート×1(最小100MB、推奨1GB)
- ControlSpace Designerを使用するには、Microsoft®.NET Frameworks 4.5がインストールされている必要があります。必要に応じて、ControlSpace Designerのインストールの一部として自動的にインストールされます。
- ControlSpace Designerを使用するには、Microsoft®Visual C++ 2019ランタイムライブラリも必要です。必要な場合はControlSpace Designerのインストールの一部として自動的にインストールされます。

注意：Microsoft Windows XP、8、および8.1の公式サポートは終了しました。